

2027年度 大阪大学大学院国際公共政策研究科

博士前期課程 学生募集要項

※不測の事態により本募集要項に記載の内容に変更が生じる可能性があります。

必要に応じて、本研究科ウェブサイト(<https://www.osipp.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/masters-program/>)上に

「募集要項記載事項の変更点」を掲載しますので、適宜ご確認ください。

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

大阪大学は、教育目標に定める人材を育成するため、学部又は大学院の教育課程等における学修を通して、確かな基礎学力、専門分野における十分な知識及び主体的に学ぶ態度を身につけ、自ら課題を発見し探求しようとする意欲に溢れる人を受け入れます。このような学生を適正に選抜するために、研究科・専攻等の募集単位ごとに、多様な選抜方法を実施します。

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、国際公共政策研究科は、教育目標に定めた人材を育成するために、次のような者を選抜する。

1. 公共政策課題、たとえば、平和や安全保障、環境問題、経済発展・開発、人権の保障などの諸課題に関心を有する者
2. これらの公共政策課題を種々の観点から解明することを望む者
3. 学習によって得た知識やものの考え方などを用いて、他者と積極的に議論をすることを希望する者
4. 公共政策課題の解決に向けて指導性を発揮したいと考える者
5. 外国語、特に英語に関心を有し、さらにこれに磨きをかけ、国際社会で自らの主張を積極的に発信したいと望んでいる者

以上のような人材を得るため、本研究科では、博士前期課程への入学のためには、英語能力試験、研究計画書に基づいた口述試験を課している。博士後期課程への入学のためには、修士論文などの論文の提出、博士前期課程修了に相当する英語能力を要求し、研究計画書に基づいた口述試験を課している。

1. 英語の能力については、博士前期課程入学には、TOEFLやTOEIC、IELTSなどの評価の定まった試験で一定のスコアを得ていること、博士後期課程入学には、博士前期課程修了に相当する英語能力を要求する。
2. 研究計画書では、入学後に研究することを希望するテーマ、当該テーマを研究する背景にある問題意識、研究の方法論などが論理的・説得的に論じられていなければならない。
3. 口述試験では、研究計画書に記された諸事項に関する能力が試されるとともに、自らの主張を説得的に伝達し、審査委員との質疑応答に的確に回答することなどのコミュニケーション能力も試される。
4. 修士論文などの論文については、複数の教員が専門的観点から評価を行う。

【特待留学生授業料免除について】

大阪大学では、研究力の強化と留学生の受入増進のために、大学院入学試験において優秀であると認められる私費外国人留学生に対する授業料免除制度（特待留学生授業料免除）を実施することとなりました。（2024年度4月入学者から適用）

本入試は特待留学生授業料免除の対象となっています。本入試に合格し、優秀と認められた留学生は本制度による授業料免除の候補者となります。

○免除対象者：以下のすべてに該当する者

- ① 在留資格が「留学」である者。
- ② 日本政府奨学金留学生（文部科学省国費外国人留学生）（以下「国費外国人留学生」という）、外国政府派遣留学生等により授業料の支援を受けていない者。
- ③ 民間奨学金等により、授業料支援を目的とした授業料相当額の支援を受けていない者。

○免除内容：標準修業年限の間、授業料の全額を免除する。

○免除決定の通知方法：入試成績にもとづき、免除対象者を決定し、免除対象者に対し、入学試験の合格通知書と併せて「免除決定通知書」を交付する（免除対象者以外には通知しない）。

I 募集専攻及び募集人員

専 攻	募集人員	備 考
国 際 公 共 政 策	夏・冬期あわせて 19人	募集人員の中には社会人、 外国人留学生等を含みます。
比 較 公 共 政 策	夏・冬期あわせて 16人	

- (1) 出願者は、上記2専攻から、出願する専攻を1つ選択してください。
「[教員スタッフ](#)」に記載の研究分野を参考にして、指導教員として希望する教員を決定し、第一希望教員の所属専攻を選択してください。なお、第二希望教員については、第一希望教員の所属専攻と異なる専攻に所属する教員を選択しても構いません。
- (2) 入学試験は夏期及び冬期の2回実施しますが、各試験ごとの募集人員は定めません。
夏期と冬期の両方受験することもできます。

II 入学試験に関する日程等

		夏 期	冬 期	対象者
出願資格審査 申請受付期限		2026年5月29日(金) 16時00分(必着)	2026年10月28日(水) 16時00分(必着)	出願資格(1)～(8)に該当せず、 出願資格(9)～(12)のいずれかの 適用を受けようとする者のみ
出願資格審査 合格者発表		2026年6月中旬	2026年11月中旬	
検定料 納入期間		2026年6月19日(金) ～2026年7月10日(金)16:00	2026年11月6日(金) ～2026年11月26日(木)16:00	全志願者(ただし、国費留 学生等で不要の場合があ るため注意)
出願書類 消印有効期日		海外発送: 6月26日(金) 日本国内: 7月7日(火)	海外発送: 11月13日(金) 日本国内: 11月20日(金)	出願書類を郵送で提出す る場合(詳細は募集要項「V. 出願方法及び注意事項」参 照)
出願受付期間		2026年7月6日(月)～ 2026年7月10日(金) 9:00～16:00 ※但し11:30～12:30及び土日祝は除く ※郵送の場合、出願受付期間最終日までに必着	2026年11月19日(木)～ 2026年11月26日(木)	全志願者
1次審査 合格者発表		2026年8月25日(火)13時	2027年1月13日(水)13時	全出願者
2次審査関係(1次合格者のみ)	接続テスト	2026年9月7日(月)終日	2027年1月25日(月)終日	全受験者
	口述試験	2026年9月14日(月)終日	2027年1月30日(土)終日	全受験者
	追 試 験	2026年9月15日(火)10時～	2027年2月1日(月)10時～	入試当日に接続トラブルにより 口述試験が受験できなかった 受験者
	追試験予備日	2026年9月16日(水)10時～	2027年2月2日(火)10時～	追試験日に接続トラブルにより 口述試験が受験できなかった 受験者
	合格者発表	2026年10月2日(金)13時	2027年2月19日(金)13時	全受験者
成績開示 申請期間		2026年10月2日(金)～ 2026年10月15日(木)	2027年2月19日(金)～ 2027年3月4日(木)	希望者のみ
成績開示通知		2026年11月下旬	2027年3月下旬	
入学手続期間		2027年3月1日(月)9:00～2027年3月3日(水)16:00		全合格者

Ⅲ 出願資格等

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 大学又は専門職大学を卒業した者、又は2027年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者、又は2027年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年以上の課程を修了した者、又は2027年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、又は2027年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学(専門職大学に相当する外国の大学を含む。以下同じ)の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、又は2027年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者、又は2027年3月31日までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)又は専攻科(当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程(学校教育法第125条の2第1項に規定する特定専門課程をいう。)における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、又は2027年3月31日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)及び2027年3月31日までに指定した者となる見込みの者
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科における教育を受けるにふさわしい学力があると認められたもの
- (10) 2027年3月31日までに大学又は専門職大学における在学期間が3年以上となる者(ただし、上記(1)に該当する者を除く。)で、本研究科が所定の単位を優秀な成績で修得する見込みがあると認めたもの(当該単位の修得の状況及び法科大学院が当該法科大学院において必要とされる法学の基礎的な学識を有するかどうかを判定するために実施する試験の結果に基づき、これと同等以上の能力及び資質を有すると認められたものを含む。)
- (11) 下記①～③のいずれかに該当し、本研究科が所定の単位を優秀な成績で修得したものと認めた者又は優秀な成績で修得する見込みがあると認めた者
 - ① 外国において学校教育における15年の課程を修了した者、又は2027年3月31日までに修了見込みの者
 - ② 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者、又は2027年3月31日までに修了見込みの者
 - ③ 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、又は2027年3月31日までに修了見込みの者
- (12) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学又は専門職大学を卒業したものと同等以上の学力があると認められた者で、2027年3月31日までに22歳に達するもの

【注意事項】

大学院に在学中又は修了した者の出願資格は、以下の点を参考してください。

- ① 日本国内の大学又は専門職大学を卒業した者⇒「出願資格(1)」
- ② 外国の大学(専門職大学に相当する外国の大学を含む)(学校教育における16年の課程を修了したとされるもの)を卒業した者⇒「出願資格(3)」

○出願資格審査について

出願資格(1)～(8)に該当する方は、出願資格審査は不要です。

出願資格(9)～(12)のいずれかの適用を受けようとする者に対しては、出願に先立って「出願資格審査」を行います。

審査は、書類審査により行います。

審査に合格した者は、博士前期課程入学試験に出願することができます。審査の結果は本人あてに通知します。

【「出願資格審査」の必要書類等】

		夏 期	冬 期
出願資格審査申請受付期限		2026年5月29日(金) 16時00分(必着)	2026年10月28日(水) 16時00分(必着)
出 願 資 格 審 査 申 請 書 類 (注1)	出願資格(9)(10)(11)の者	① 出願資格審査申請書(所定様式) ② 履歴書(所定様式) ③ 在学証明書(注2) ④ 成績証明書 ⑤ 研究指導者等の推薦書	
	出 願 資 格(12)の者	① 出願資格審査申請書(所定様式) ② 履歴書(所定様式) ③ 在学証明書 ④ 学位を有する者は学位証明書 ⑤ 最終学校の卒業証明書 ⑥ 最終学校の成績証明書 ⑦ 研究指導者等の推薦書	
出願資格審査合格者発表		2026年6月中旬	2026年11月中旬

(注1) 出願資格審査申請書類のうち、証明書は原本であること。コピーは不可。在学証明書は在学中の者のみ提出してください。

また、研究指導者等(指導教員等)の推薦書の提出は任意です。

提出書類のうち、英語以外の外国語で書かれているものには、出願者本人による日本語の翻訳文を添付してください。ただし、公的機関の証明する翻訳文を求めることがあります。

(注2) 出願資格(9)について、既に大学院を修了している場合は修了証明書、退学している場合は退学証明書を提出してください。

(注3) 願書等は黒のボールペンで記入してください。(消せるボールペン、鉛筆の使用は不可。)

○出願者の区分について

出願者は次の3つに区分されます。

1 社 会 人

出願時に官公庁、会社等において2年以上の実務経験を有する者

2 外国人留学生等

次の各号のいずれかに該当する者

(1) 日本国籍を有しない者で、かつ、日本における永住資格を有しないもの

(2) 日本国籍を有する者で、中学校から大学まで通算9年以上、外国の教育を受けたもの

3 一 般

上記1、2のいずれにも該当しない者

Ⅳ 出 願 書 類 等

(1) 入学願書及び履歴書(本研究科所定用紙)

オンライン受験においては、接続トラブル等で電話やEメールでの連絡が必要となることもあるので、願書には受験者が常時受信できる携帯電話等の番号を記載してください。

願書の写真貼付欄には、正面上半身、脱帽、3ヵ月以内に撮影したもので、縦 5.5cm×横 4.5cmの大きさの写真を貼付してください。

(2) Microsoft Formsへの入力完了後に表示される「回答が送信されました。」の画面を印刷したもの

出願にあたり、期日までにMicrosoft Forms (URL : <https://forms.cloud.microsoft/r/pTxRiZPx3i>) へエントリーし、それを確認できるものを他の出願書類と併せて提出してください。

※出願書類の提出と、Microsoft Formsへのエントリーのいずれか一方のみの場合には、出願を受け付けられませんのでご注意ください。

(3) 大学又は専門職大学が発行した**成績証明書**及び**卒業(見込)証明書**

ただし、外国の大学(専門職大学に相当する外国の大学も含む。以下同じ。)を卒業した者は、**学位授与証明書**も提出してください。

(注1) 日本語又は英語で記載されている原本又は原本証明がされた書類であること。コピーは不可。

(注2) 英語以外の外国語で書かれている各種証明書には出願者本人による日本語の翻訳文を添付してください。

ただし、公的機関の証明する翻訳文を求めることがあります。

(注3) 在学中の大学・大学院及び在学したことのある大学・大学院の成績証明書を全て提出すること。下記の場合も在学した期間分の成績証明書を提出してください。

- ・留学先の大学がある場合。
- ・科目等履修生の期間がある場合。
- ・ダブル・ディグリー・プログラム、ジョイント・ディグリー・プログラムにより複数の大学を卒業(見込)又は大学院を修了(見込)の場合。
- ・大学に編入学した場合。
- ・中途退学した大学(院)がある場合、在学した期間分の成績証明書を提出してください。成績証明書が発行されない場合は、退学証明書を提出してください。

(注4) 外国人留学生等には、日本語能力の証明を要求することがあります。

(4) **TOEFL、TOEIC又はIELTSのうち少なくとも1つの英語試験のスコア**(2種類以上の試験のスコアを提出することも可)

ただし、証明書に記載された試験日が出願受付期間初日から遡って5年以内のものを有効とします。

提出するスコアの種類及び提出方法は、次のとおりです。

	認められるスコアの種類	出願方法(いずれかの方法で提出する)
TOEFL	“Test Taker Score Report” “Institutional Score Report” “Examinee Score Report”	・受験者が、本研究科への<u>スコアの直送</u>※1をETSに依頼する。併せてTOEFLの受験者専用アカウントからダウンロードしたPDFの<u>Test Taker Score Report</u>を印刷したものの提出が必要。※3 ※ETSから本研究科にスコアが届くまでには長期間かかる場合があるため、可能な限り早めに依頼する。 ・本研究科へのスコアの直送をETSに依頼できない場合、ETSから郵送された本人の所持しているスコア紙面の原本を本研究科に提出する。
TOEIC	“Official Score Certificate”	・ETSから郵送された紙面の原本を本研究科に提出する。※2 ・2023年4月以降受験の場合、ETSから受験者に送付されるデジタル証明書(QRコードが記載されているもの)※3を、受験者が印刷し、本研究科に提出する(本研究科でQRコードと照合)。
IELTS	“Test Report Form”	・受験者が、受験者自身への紙面の郵送手続きを行っておき、IELTSから郵送された紙面の原本を本研究科に提出する。※2 ・受験者が、本研究科への直送※1を英語試験実施機関に依頼する(本研究科へ紙面が届く)。
※1	送付先コード等:TOEFLはDI Code:7803、Department code:99、 IELTSはOsaka University, OSIPP宛。	
※2	受験者から提出された原本は受験票送付時に同封して返却します。海外在住の受験者に対しては、2次審査の合格者発表後に、返却します。(試験実施機関から直送されたスコアは、原則として返却しませんので、ご了承ください。)	
※3	紙面の原本を提出することが基本であるため、受験者自身がPDFを印刷したものは、原則として受理しない。ただし、TOEFLはETSから直送のスコアとダウンロードしたPDFにより本研究科で内容を照合できるため提出を認める。また、TOEICはスコアに記載のQRコードを読み取ることで、本研究科が内容を照合できるため、デジタル証明書の印刷提出を認める。	

(5) **研究計画書**

研究計画書(6頁以内のもの)を**6セット**(全て記名要)提出してください。ただし、1セットには本研究科所定の表紙をつけてください。1セットずつ左上をステープラ留めしてください。

- ・使用言語は日本語又は英語としてください。
- ・内容は今後の研究計画等(研究目的、内容等)に関するものとしてください。
- ・A4の用紙(30行程度)に横書きとし、MS Word等で作成してください。

分量については、本文は、日本語の場合は5,000字程度、英語の場合は1,600語程度で、表紙を除く参考文献・脚注・図表等を含めて、6頁以内(厳守)としてください。

(注)提出された研究計画書は返却しません。

(6) **受験票**

(7) **検定料 30,000円**

検定料納入システムにより納入してください。(手数料は入学志願者の負担となります。)

入学検定料支払の流れ: <https://www.osipp.osaka-u.ac.jp/wp-content/uploads/2026/04/10.04-Procedures-to-pay-Examination-FeeMicrosoft.pdf>

【検定料納入システム】 <https://e-apply.jp/n/osaka-u-payment>

システム上で納入完了後、支払い後に届くEメールにあるURLか、手続き手順にある「ログイン画面へ」から検定料収納証明書(PDFファイル)をダウンロードし、A4サイズで印刷の上、他の出願書類と併せてご提出ください。

※国費外国人留学生として入学(出願)する場合は、納入は不要です。

なお、諸事情により、検定料を検定料納入システムにより納入できない場合は、時間に余裕を持って教務係までご相談ください。

※1次審査に不合格になった場合においても、検定料の返還はできませんので、ご了承ください。

	夏 期	冬 期
検定料 納入期 間	2026年6月19日(金)～2026年7月10日(金) 16:00	2026年11月6日(金)～2026年11月26日(木) 16:00

(8) **受験票送付用封筒**

出願者の住所、氏名、郵便番号を明記した封筒(長形3号、23.5cm×12cm)に410円切手を貼付してください。ただし、郵便料金の改定が行われた場合は、50g以内の定形郵便料金に速達料金を加えた額に相当する切手を貼付してください。

海外在住者はEメール送付のため不要です。

(9) 大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の**学位授与証明書**又は短期大学長若しくは高等専門学校長の**学位授与申請(予定)証明書**(ただし、大学又は専門職大学を卒業(見込)した者は、提出を要しません。)

原本であること。コピーは不可。

(10) **在留カード(両面)の写し**

日本国籍を有しない外国人志願者ですでに渡日し住民登録を行っている者は、在留資格、在留期間及び現住所が記載された在留カードの両面をA4サイズの用紙にコピーして提出してください。

(11) **国費外国人留学生は国費外国人留学生証明書(本研究科の学生は不要)、政府派遣の留学生はその事実を証明する書類**

(12) **推薦書**(提出は任意)

提出希望者は、本研究科所定用紙又はそれに準じた様式により提出してください。使用言語は、日本語又は英語とし、推薦者直筆のサイン及び問い合わせ先を記入してください。2通まで提出することができます。

なお、推薦者本人により厳封されたものとしてください。

※本研究科教員による推薦書は不可。

(13) **その他の任意提出書類** (写しでも可。ただし、入学時に原本を確認させていただきます。)

選考過程において考慮してほしい以下の項目がある場合、その事実を証明する書類を提出することができます。

- ・司法試験、弁理士、公認会計士等の資格
- ・懸賞論文などを含む受賞歴
- ・研究費・助成金の獲得状況
- ・言語・プログラミング能力
- ・GREなどを含む検定試験の結果
- ・学术论文(最大1本、未公表の原稿を含む、完成稿のみ) [学术论文を提出する場合、6セット提出]

(14) チェックリスト(指定様式)

V 出願方法及び注意事項

入学志願者は、出願書類を取りそろえ、大阪大学大学院国際公共政策研究科教務係へ送付又は持参してください。

(1) 出願期間

	夏期	冬期
出願受付期間	2026年7月6日(月)～2026年7月10日(金) 9:00～16:00 ※但し 11:30～12:30は除く	2026年11月19日(木)～2026年11月26日(木) 9:00～16:00 ※但し 11:30～12:30及び土日祝は除く

(2) 出願書類等の提出先

〒560-0043 豊中市待兼山町1番31号

大阪大学大学院国際公共政策研究科教務係

(3) 出願書類を送付する場合

- (ア) 日本国内から送付する方は、封書の表に**朱書き**で「**国際公共政策研究科博士前期課程入学願書在中**」と記入し、必ず**書留速達郵便**としてください。夏期は7月7日、冬期は11月20日までの消印のある書留速達郵便に限り、出願期間後に到着した場合でも受理します。
- (イ) 海外から送付する方は、EMS、FedEX、DHL、UPS等で送付してください。夏期は6月26日、冬期は11月13日までの消印のあるEMS等(追跡可能なもの。ただし船便やSAL便は除く)に限り、出願期間後に到着した場合でも受理します。ただし、夏期6月26日、冬期11月13日までの消印のあるEMS等を郵送した場合に限り、出願期間の初日時点で、志願者自身が配送状況を確認し、当研究科に届いていない場合は、「追跡用URL及び追跡番号」並びに「提出した全ての出願書類(写)」を、出願期間内に教務係宛てEメール(宛先:kyomu@osipp.osaka-u.ac.jp)で送付してください。この手続きを経ずに、出願期間後に到着した出願書類については、一切受け付けませんので、注意してください。
- (ウ) 郵送された出願書類は、出願期間より前に到着しても差し支えありません。
- (エ) 書類の到着についての問い合わせにはお応えいたしません。

(4) 注意事項

- (ア) 出願手続後の書類記載事項の変更はできません。
- (イ) 願書等は黒のボールペンで記入してください。(消せるボールペン、鉛筆の使用は不可。)
- (ウ) 受験票は、夏期入試においては8月中旬、冬期入試においては12月中旬に発送します。
- (エ) 出願書類(英語試験のスコアを除く・各種証明書の原本を含む)の返還はできません。また検定料の返還は一部を除きできません。(検定料納入システム参照)
- (オ) 出願書類に虚偽の記載をした者は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- (カ) 障がい等のある者で、受験及び修学に際して特別な配慮を希望するものは、原則として夏期は2026年6月19日(金)までに、冬期は2026年11月4日(水)までに大阪大学大学院国際公共政策研究科教務係までご連絡ください。
- (キ) 本募集要項に記載の時間は、すべて日本時間です。

VI 選抜方法

入学者の選抜は、1次審査(書類審査・外部英語試験(検定)の結果)及び2次審査(口述試験)の2段階選抜により行います。ただし、出願者数が一定数に達しない場合は、1次審査を行わず、全出願者に対し2次審査を行うこととします。この場合、書類審査及び外部英語試験の評価についても、2次審査の際に併せて審査し、総合的に可否を判定します。なお、1次審査を行わない場合は、受験票発送時にその旨を通知します。

1 次審査

(1) 書類審査及び外部英語試験により選考します。

(ア) 書類審査

研究計画書等の出願書類一式を総合して審査します。

(イ) 次の①～③のうち少なくとも1つの外部英語試験のスコア

ただし、証明書に記載された試験日が出願受付初日から遡って5年以内のものを有効とします。

英語を母語とする方、英語で高等教育を受けた経験のある方も提出が必要です。

① Test of English as a Foreign Language (TOEFL)

※TOEFL iBT® Home Editionテストは可、TOEFL-ITPテストは不可

※TOEFL iBT® Home Editionを受験するためには、パソコンの他、カメラやマイクが必要になるなど、所定の条件があります。受験に際しては、必ず事前にTOEFLの下記サイトより、受験可能な環境が整っているかを各自ご確認ください。

https://www.toefl-ibt.jp/test_takers/at-home.html

② Test of English for International Communication (TOEIC) のListening & Reading Test

※TOEIC-IPテスト、TOEIC Bridge Testは不可

③ International English Language Testing System (IELTS) アカデミック・モジュール

※ジェネラル・トレーニング・モジュールは不可

※IELTSアカデミック・モジュールには、紙と鉛筆で受験する方法と試験会場のコンピュータで受験する方法の2種類があります。いずれの受験方法でも有効です。

2 次審査

(1) 口述試験により選考します。2次審査は、1次審査合格者に対して行います。

口述試験

研究計画書を中心に今後の研究計画等に関し行います。

(2) 口述試験の実施方法及び接続テストの実施について

口述試験はオンライン(来学受験の場合もオンライン)で実施します。受験者は、次の日程について、終日、空けておい

てください。

Zoom Cloud Meetings(以下「Zoom」という。)を使用します。受験者は、自己が所有するパソコン等機器を使用して、自宅又はその他の施設等からオンラインで受験してください。ただし、受験をする場所は、以下の諸条件を満たす必要があります。

(ア) インターネット環境が良好であること。

(イ) 外部から内部を見ることができない閉鎖された空間であり、試験中、個室として使用できること。

(ウ) 住居の居室と少なくとも同程度には、外部に音が漏れない静かな空間であること。なお、試験中、イヤホン・ヘッドホンを使用することはできません。

	夏 期	冬 期
	2026年9月7日(月)	2027年1月25日(月)
接続テスト	受験者は全員、必ず、受けてください。 受験者は入試当日に使用するのと同じ場所・同一の機器を使用して、Zoomに接続してください。	
	2026年9月14日(月)	2027年1月30日(土)
口述試験	入試当日に接続トラブルにより口述試験が受験できなかった受験者については、追試験の受験を認めます。 接続トラブルが生じた場合に備え、募集要項「Ⅱ 入学試験に関する日程等」に記載の追試験及び追試験予備日についても、終日空けておいてください。	

(3) 口述試験に必要な準備

口述試験はオンラインで実施しますが、映像と音声を通じて口述試験担当者と問題なく会話ができることが必要です。具体的には受験者と口述試験担当者の双方において映像と音声が明確に認識でき、途切れがほとんどないことが必要です。接続テストの前に使用するパソコン等機器にZoomをインストールしておいてください。また、インターネット接続と必要な機器についてはZoomのシステム要件を参照し事前に準備しておいてください。ただし、できる限りイ

インターネット接続は3Gを避け4G/LTE,5Gや有線等の安定した回線を使用してください。また、「プロセッサとRAMの要件」において「推奨」の基準を満たしておいてください。

(4)接続テスト時の接続状態不良に係る来学受験について

接続テスト又は口述試験当日において、接続不良と判定された日本国内に居住する受験者に対して、本研究科から、来学受験を求めることがあります。

本研究科に来学して受験する場合も、対面ではなく、本研究科の教室にて、本研究科が用意したPCを用いて、オンラインで受験していただきます。なお、海外在住の受験者は、原則としてその所在地でオンライン受験できるよう調整してください。

(5)口述試験における不正

口述試験の最初に本人確認を行います。口述試験の内容は本研究科によって録画し、後に不正が発覚すれば、合格を取り消し、入学後においても入学を取り消す等の厳格な処分を行うので不正は決して行わないでください。

受験者又はその指示を受けた者が口述試験の内容を録画若しくは録音するか、又は追試験日及び追試験予備日を含む入試期間中に他言により漏洩した場合、口述試験中にパソコンやスマートフォン等の電子端末や書籍、ノート、紙、その他カメラに映っていない者などから口述試験に有利な情報を得た場合（以下「カンニング」という。）、又は、カンニングを疑わせる行為を行った場合も不正行為とみなします。（研究計画書も原則として参照を禁止としますが、口述試験担当者が許可した場合のみ参照が可能です。）

このような場合には、合格を取り消し、入学後においても入学を取り消す等の厳格な処分を行いますので、こうした行為を決して行わないでください。

Ⅶ 合格者発表

発表は、1次審査及び2次審査の合格者の受験番号を掲示により行います。

参考までに、本研究科ウェブサイトにも掲載します。（ただし、ウェブサイトの掲載は1時間程度遅れる可能性があります、ご了承ください。）

また、可否結果については、2次審査に合格した方にのみ「合格通知書」を郵送します。

（1次審査及び2次審査における不合格者への郵送等による通知は、致しません。また、電話、Eメール等による可否の問い合わせには応じません。）

1次審査

	夏 期	冬 期
日 時	2026年8月25日(火)13時	2027年1月13日(水)13時
掲載場所	大阪大学大学院国際公共政策研究科棟玄関	

1次審査合格者に対して、2次審査の案内をEメールで通知します。

1次審査に合格したにも関わらず、接続テストの1週間前までにEメールが届かない場合は、「問い合わせ先」へご連絡ください。

2次審査

	夏 期	冬 期
日 時	2026年10月2日(金)13時	2027年2月19日(金)13時
掲載場所	大阪大学大学院国際公共政策研究科棟玄関	

Ⅷ 入学手続

日 時	2027年3月1日(月)9:00～2027年3月3日(水)16:00(時間厳守)
手続内容	入学手続に関する詳細については、合格通知書送付時に通知します。 なお、入学料は282,000円で入学手続時に支払いが必要です。前期分授業料267,900円(年額535,800円)は5月下旬(予定)(後期分は11月下旬(予定))の所定の期日までに納入してください。

(注1)合格者は、入学手続時に案内する入学手続システムにて、手続きを完了してください。(手数料は入学者の負担となります。)所定の期間内に入学手続を完了しない場合には、入学辞退者として取り扱います。

(注2)国費外国人留学生として入学する者については、入学料及び授業料を納入することを要しません。

(注3)入学料・授業料の金額は、変更することがあります。

在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

IX 入試情報の開示について

入学試験における個人成績

入学試験における個人成績に関しては、以下を公開します。

- ・英語成績(合否のみ)
- ・書類審査の最終点数
- ・口述試験の最終点数[2次審査受験者のみ]
- ・合格者の最低点数(英語の最低点数を除きます。)

申請方法

本研究科所定の入試成績開示申請書を用いて郵送で申請してください。申請期間は、合格者発表日から、夏期10月15日まで、冬期は3月4日までとします。(必着)

入試成績は、夏期は11月下旬頃、冬期は3月下旬頃に開示を希望する本人宛に「親展」で送付します。

X 個人情報の取扱いについて

- ① 出願時に提出していただいた氏名、住所その他の個人情報については、「入学者選抜(出願処理、選抜試験実施)」、「合格者発表」及び「入学手続」等の入試業務並びに「学生支援関係(奨学金申請・授業料免除)」を行うために利用します。
なお、合格者については合格発表日以降、入学後に履修可能なプログラムについて案内するために利用することがあります。また、入学者については、「教務関係(学籍管理、修学指導)」、「学生支援関係(健康管理、奨学金申請・授業料免除、就職支援等)」及び「授業料収納に関する業務」を行うためにも利用します。
- ② 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入試結果の集計・分析及び入学者選抜方法の調査・研究のために利用します。
- ③ ①及び②で得られた個人情報は、上記のほか、「入学者選抜方法及び大学教育の改善」、「大学の管理運営(各種調査・分析、事業企画等)」のために利用することがあります。ただし、個人が特定される形で、その成果が公表されることはありません。
- ④ 上記の業務を行うにあたり、一部の業務を外部の業者に委託する場合があります。この場合、外部の事業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだ上で、当該事業者に対して、提出していただいた個人情報の全部又は、一部を提供します。

XI 安全保障輸出管理について

本学では「外国為替及び外国貿易法」に基づき「大阪大学安全保障輸出管理規程」を定めて貨物の輸出、技術の提供(人の受入を含む)について厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は、合格しても入学が認められない場合や、希望する教育が受けられない又は研究が実施できない等の制限がかかる場合がありますのでご注意ください。詳細については、ウェブサイトを参照してください。

(日本語) https://www.osaka-u.ac.jp/ja/research/secur_exp/outline

(英語) https://www.osaka-u.ac.jp/en/research/secur_exp/outline

XII 参考

授業科目の構成、「大学院設置基準第14条」^(注)適用の授業及び履修方法等、本研究科の内容については、本研究科ウェブサイト等を参照してください。

(注) 大学院設置基準第14条(第14条特例)

大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において、授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。

2026年4月

問い合わせ先

〒560 - 0043 豊中市待兼山町 1 番 31 号

大阪大学大学院国際公共政策研究科教務係

E-mail : kyomu@osipp.osaka-u.ac.jp

2027年度 大阪大学大学院国際公共政策研究科博士前期課程
入 学 願 書

年 月 日

大阪大学総長 殿

フリガナ				
氏 名	(姓 Family Name)		(名 First Name)	
生年月日	年	月	日生	性別 ※ ☐ 男 ☐ 女 ☐ 該当なし

私は、大阪大学大学院国際公共政策研究科博士前期課程に入学したいので、必要書類を添えて出願します。

本学の学部・研究生出身者は学籍番号												受験番号		事務記入欄	
出願者の区分	※ ☐ 一般 ☐ 社会人 ☐ 外国人留学生等(※ ☐ 国費 ☐ 私費 ☐ 政府派遣)													写真貼付欄 上半身、脱帽 3カ月以内に 撮影したもの 縦 5.5 cm 横 4.5 cm ※写真の裏面に氏名を 記入してください。	
特待留学生 授業料免除制度 の申請	(私費外国人留学生で、要件を満たし、本制度に申請する場合のみ選択可) ☐ 特待留学生授業料免除制度に申請する ☐ 申請しない														
出願を希望する 専攻	※ 第 1 希望指導教員の所属する専攻を選択する ☐ 国際公共政策専攻 ☐ 比較公共政策専攻														
スコアを提出する外部英語試験 ※受験日を記載してください。	TOEFL (iBT)				年				月		日				
	TOEIC				年				月		日				
	IELTS				年				月		日				
出 願 資 格	※ 募集要項の「Ⅱ 出願資格等」の該当する受験資格の番号に○印してください。 (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12)														
[出身大学名]	大学 学部 学科 ※ ☐ 国立 ☐ 公立 ☐ 私立 ☐ 海外の大学(年 月 ※ ☐ 卒業 ☐ 卒業見込)														
本 籍 地	(日本国籍の者は都道府県名、外国籍の者は国籍を記入してください。)														
研 究 題 目	「主題」 (副題がある場合は副題)														
指導教員として 希望する教員名	第1希望										第2希望				
現 住 所 連 絡 先	(〒 -)														
	電話 - - 携帯電話 - -														
	E-mail (左詰)														
現住所以外の 連絡先及び氏名	(〒 -) 氏名 電話														
推 薦 書	☐ 提出する ☐ 提出しない 提出する場合、推薦者の氏名・所属を記入してください。 氏名・所属														
その他の 任意提出書類	☐ 提出する ☐ 提出しない 提出する場合、提出する書類を記入してください。 (提出書類:)														

- (注) 1. 受験番号以外を本人が記入してください。
2. ※の項は該当する事項を○印で囲む、又はチェックボックス(□)のうちいずれか1つを選択(☑若しくは■)してください。
3. 「指導教員として希望する教員名」欄は必ず第2希望も記入してください。

Curriculum Vitae

Osaka School of International Public Policy Master's Course
大阪大学大学院国際公共政策研究科博士前期課程

学歴 Academic Background	教育課程	Name of School 学校名 (所在国名)	Standard Period of Study [正規の修業年限]	入学・卒業の年月			
	初等教育 (小学校) Elementary School			Enrollment 入 学	YYYY 年	MM 月	
		(国) [年]		Graduation 卒 業	YYYY 年	MM 月	
	中等教育 (中学校) Junior High School			入学	年 月		
		(国) [年]		卒業	年 月		
	中等教育 (高等学校) High School			入学	年 月		
		(国) [年]		卒業	年 月		
	歴	高等教育 (大学) University (Undergraduate Level)			入学	年 月	
			(国) [年]		卒業 (Expected 見込み)	年 月	
		高等教育 (大学院) University(Graduate Level)			入学	年 月	
(国) [年]			Completion 修了 (Expected 見込み)	年 月			
				年 月			
		(国) [年]		年 月			
Total 計 [年]							
歴等 目等履修生科	研究生科			入 学	年	月	
				終 了	年	月	
職歴・研究歴等 Job History・Research History	勤務先・研究機関等の名称/ Name of Employer (Institution)			[在籍年月/Period]	期 間		
				[年 月]	自/From 至/To	年 月	
				[年 月]	自 至	年 月	
				[年 月]	自 至	年 月	
				[年 月]	自 至	年 月	
				[年 月]	自 至	年 月	
取得(見込)学位 Conferred Degree	学 位 の 名 称/Name of Degree		取得(見込)年月日/Conferred Date		授 与 機 関 名/Institution		

(注) 初等教育から高等教育まで日本で教育を受けた者は、学校の所在国名欄、初等教育(小学校)欄及び中等教育(中学校)欄を省略してもかまいません。

受験番号	事務記入欄
------	-------

2027年度 大阪大学大学院国際公共政策研究科博士前期課程

Osaka School of International Public Policy Master's Course
(Enrollment in April 2027)

Research Proposal 研究計画書表紙

フリガナ <i>Furigana</i>	
Name 氏 名	

Applicant Category 出 願 区 分	※ General admission 一般 ・ Non-students 社会人 ・ International 留学生等 (※ MEXT scholar 国費 ・ Private-funded 私費 ・ Government dispatched 政府派遣)
Department to Apply 出願を希望する専攻名	※ 第1希望教員の所属する専攻に○印 International Public Policy 国際公共政策専攻 ・ Comparative Public Policy 比較公共政策専攻 Please circle one of the departments which your first desired supervisor belongs to.

Research Title 研 究 題 目	
---------------------------	--

Date (Year/Month/Date) 作 成 日	年 月 日
---------------------------------	-------

(注) 1. 受験番号以外は本人が記入してください。

All the information, except the examination number, must be completed by the applicant.

2. ※の項は該当する事項を○印で囲んでください。

Please circle the appropriate choice for items marked with a ※ symbol.

Examinee's Number 受験番号	事務記入欄
Osaka School of International Public Policy Master's Course 大阪大学大学院国際公共政策研究科博士前期課程 (2027年度/Enroll in April 2027) Examination Admission Card 受験票 Please bring this card during the examination. (注)受験中は本票を必ず携帯してください	
フリガナ 氏名	
Applicant Category 出願者の区分	※ General admission 一般 Non-students 社会人 International students 外国人留学生等
Department to Apply 出願を希望する専攻	※ International Public Policy 国際公共政策専攻 Comparative Public Policy 比較公共政策専攻

※印欄は○印で囲んでください。 / Please circle the applicable choice for items marked with a ※ symbol.

..... 切り離さないでください

切り離さないで、このまま提出してください

Please submit this page without detaching the bottom half.

博士前期課程【MC】チェックリスト

このチェックリストを一番上にして、出願書類を並べて提出してください。 （本チェックリストもご提出ください。）

区分：一般・社会人・留学生

第1希望(専攻)：国際公共政策・比較公共政策

いずれかを○で囲む

願書記載氏名：_____（外国籍の方は、英語試験のスコアに合わせたアルファベット表記の氏名を併記してください。）

No.	書類	確認事項
1	入学願書・履歴書	☐ 記入漏れはないか。 ☐ 写真（正面上半身、脱帽、3 ヶ月以内に撮影）の貼付があるか。 ☐ 出願資格は正しいか。 ☐ 出身大学・学部、大学区分、卒業（見込）年月は、証明書と一致しているか。 ☐ 希望教員名を第2希望まで書いているか。 ※資料「教員スタッフ」に載っている教員であること。
2	Microsoft Formsの送信完了画面を印刷したもの	☐ 募集要項記載のMicrosoft Formsへの必要事項入力を完了しているか。 （送信完了したことが確認できれば良い）
3	成績証明書 及び 卒業（見込）証明書	☐ 外国の大学卒業者は、学位授与証明書も提出しているか。 ☐ 原本であること。 ※日本語・英語以外の場合は、日本語の翻訳文が必要（出願者自身による翻訳で良い）。
4	英語試験のスコア	☐ TOEFL、TOEIC又はIELTSのうち少なくとも1つあるか。（2種類以上の提出も可） ☐ 原本（紙）であること。※PDFを自分で印刷したものは不可 ☐ 試験日が出願受付期間初日から5年以内（2021.7.6以降[夏期入試]／2021.11.19以降[冬期入試]）のものか。 ☐ 次のいずれかに該当するか。 TOEFL：“Institutional Score Report”又は“Test Taker Score Report”ないし “Examinee Score Report” ※TOEFL-ITP テストは不可 TOEIC（Listening & Reading Test）：“OFFICIAL SCORE CERTIFICATE”（原則、写真付） ※ TOEIC-IP テストは不可 （TOEFL iBT Home Editionテストは可） IELTS（アカデミック・モジュール）：“Test Report Form” ※ジェネラル・トレーニング・モジュールは不可 （Computer Deliveredは可）
5	研究計画書	☐ 6ページまでのものが6セットあるか。 ☐ 1セットに所定表紙をつけているか。 ☐ 1セットずつ左上にステープラ留めしているか。 ☐ 表紙を付けていないコピーにも、全て1ページ目に名前及び研究題目が記入されているか。 ☐ 使用言語は日本語又は英語か。 ☐ A4 の用紙（30 行程度）横書き、MS Word 等による作成か。 ☐ 日本語の場合は 5,000 字程度、英語の場合は 1,600 語程度か。 ☐ 表紙を除く参考文献・脚注・図表等を含めて、6 頁以内（厳守）か。
6	受験票	☐ 記入漏れはないか。 ☐ 区分、希望専攻は願書と一致しているか。
7	検定料 30,000円 （検定料収納証明書）	☐ 国費留学生は不徴収。
8	受験票送付用封筒 ＊海外在住者はメール送付のため不要	☐ 長形 3 号（23.5 cm×12 cm）か。 ☐ 住所、氏名、郵便番号の記載があるか。 ☐ 410 円切手（速達料金を含む）が貼付されているか。
【以下は、該当者のみ】		
	出願資格（2）の者	☐ 学位授与証明書（大学改革支援・学位授与機構が発行）又は 学位授与申請（予定）証明書（短期大学長／高等専門学校長発行）を提出すること。
	日本在住の外国人 ※在留期間 90 日未満の者を除く	☐ 在留カード（両面）の写しを提出すること。 ※在留資格、在留期間、現住所が記載されたカードの両面をA4サイズ用紙にコピー
	国費外国人留学生	☐ 国費外国人留学生証明書を提出（OSIPP在学学生は省略可）
	推薦書（提出は任意）	☐ 日本語又は英語での記載か。 ☐ 推薦者による厳封がされているか。 ☐ 2 名までか。
	その他の任意提出書類	☐ 提出する場合、入学願書に提出する書類を記入しているか。
	備 考	☐ 郵送提出 ☐ 日本語能力の証明の提出あり（外国人留学生等） ☐ 海外在住（国名：_____）